

## 2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月3日  
東

上場会社名 JIG-SAW株式会社 上場取引所  
コード番号 3914 URL <https://www.jig-saw.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山川 真考  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 鈴木 博道 (TEL) 03-6262-5160  
定時株主総会開催予定日 2025年3月27日 配当支払開始予定日 —  
有価証券報告書提出予定日 2025年3月28日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期の連結業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	3,472	7.2	556	△11.0	615	△4.6	478	4.2
2023年12月期	3,240	6.2	625	7.8	645	10.1	459	12.6

(注) 包括利益 2024年12月期 515百万円( 5.6%) 2023年12月期 488百万円( 8.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	72.11	71.89	17.2	14.8	16.0
2023年12月期	69.36	68.73	19.4	19.5	19.3

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 1百万円 2023年12月期 ー百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	4,855	3,153	62.9	459.62
2023年12月期	3,492	2,589	72.1	381.20

(参考) 自己資本 2024年12月期 3,054百万円 2023年12月期 2,517百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	618	△540	410	1,987
2023年12月期	473	△118	△259	1,474

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2025年12月期の配当については、現在未定であります。

## 3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

当社のビジネスの堅調な推移により現時点で過去最高の売上高が見込まれる状況ですが、データコントロール事業及びグローバルIoT・生成AIビジネスの事業拡大や事業投資に関する不確定な要素が多く、適正かつ合理的な業績予想の策定が困難であるため、業績予想を記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年12月期	6,751,000株	2023年12月期	6,751,000株
2024年12月期	105,895株	2023年12月期	146,013株
2024年12月期	6,639,379株	2023年12月期	6,627,050株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	3,472	7.6	512	△12.2	576	△6.1	447	3.1
2023年12月期	3,227	5.8	583	6.6	614	9.6	434	12.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年12月期	67.39		67.19					
2023年12月期	65.49		64.90					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年12月期	4,588		2,924		61.6		425.22	
2023年12月期	3,335		2,418		70.3		355.21	

(参考) 自己資本 2024年12月期 2,825百万円 2023年12月期 2,346百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループを取り巻く事業環境は、デジタルテクノロジーの活用を進めるために、データ通信トラフィックの増加とそれに伴う消費電力の増加に対応すべく、電力消費を抑えつつ、リアルタイムかつ大容量のデータ送受信を可能とするBeyond 5Gの実現が求められています。また、AIを活用した多様なデジタルサービスが社会に浸透し、生成AI、ロボティクス、自動運転、メタバース等は様々な社会的・経済的課題解決に貢献することが期待されています（出典：総務省「令和6年版 情報通信白書」）。

このような環境のなかで、当社グループは、独自に保有する基盤コア技術をベースに、システムマネージ、クラウドマネージ、IoT及びIIoT分野に加え、あらゆる物質や細胞にまでリーチするIoE (Everything)、そしてテクノロジーと人間の実質的な統合により、人間の五感を拡張させるIoA (Abilities) 分野における研究開発・ビジネスデザイン及び各種取り組みを、国内だけではなく、グローバルにおいても着実に進めております。

当社のクラウド・IoT分野全体を包括するデータコントロール事業の売上は、安定した完全ストック型ビジネス（サブスクリプションモデル及びリカーリングモデル）の継続課金売上と一時的なスポット売上で構成されております。当連結会計年度においても、引き続き月額課金案件の受注獲得を推し進め、前年同期と比較して月額課金売上は185,964千円純増しました。これにより、上場以来40四半期連続で過去最高の月額課金売上のプラス成長となり、ウクライナや中東地域をめぐる国際情勢緊迫化に加え、世界的なインフレや中国経済の先行き不安、金融引き締め、大幅な為替変動などの影響を受けることなく、極めて堅調に推移しております。なお、中長期的な企業価値の向上と持続的な成長を実現するための人的資本経営の強化に注力し、先行投資は過去最高を超える金額となりました。

世界のIoT市場は、2023年の1兆200億ドルから2028年には2兆600億ドルへ拡大すると予測（出典：グローバルインフォメーション「IoTの市場規模とシェア分析-成長動向と予測（2023年～2028年）」）されており、当社データコントロールサービスのグローバルにおける需要も高まる中、複数のグローバルキー企業と戦略的パートナーシップを締結し、IoT市場での事業拡大を推し進めております。さらに、金融業界を中心としたデータコントロールサービスをグローバルに展開する目的で、SBIセキュリティ・ソリューションズ株式会社と合弁会社（SBI JIG-SAWモダナイゼーションズ株式会社）を設立し、初年度より黒字を確保するに至りました。また、ロードローラーにおける業界標準機の自動運転・自動操縦ソフトウェアの共同開発については、CSPI-EXPO（第6回建設・測量生産性向上展）におきまして、「自動運転ローラ（ARMs）」の受注開始を正式に発表しております。加えて、今後の大幅な事業拡大に向け、従来の大手町オフィス（東京本社）と丸の内オフィスの東京2拠点を1つに統合・集約し、同東京2拠点を合算したオフィス面積の2倍以上となる新オフィス「東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー」を新東京本社として移転・統合いたしました。これにより、当連結会計年度において本社移転費用が発生しております。一方、各種クラウドを包括管理する「JIG-SAW PRIME」では、取引総額が1,121,569千円（前年同期比39.0%増）拡大しました。今後の高い事業成長を実現すべく、将来に向けた先行投資額は過去最高を更新し、前年同期と比較して約222,000千円増加となりました。なお、当連結会計年度において、二重家賃や原状回復費用などの一時的な本社移転費用が104,501千円発生しております。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高3,472,875千円（前年同期比7.2%増）、営業利益556,625千円（前年同期比11.0%減）、経常利益615,868千円（前年同期比4.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益478,732千円（前年同期比4.2%増）となりました。

なお、当社グループはデータコントロール事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は、3,392,649千円（前連結会計年度末比780,124千円増）となりました。これは主に、現金及び預金が増加（前連結会計年度末比512,421千円増）、売掛金が増加（前連結会計年度末比235,748千円増）したことによるものであります。

また、固定資産は、1,462,767千円（前連結会計年度末比582,454千円増）となりました。これは主に、敷金及び保証金が増加（前連結会計年度末比278,218千円増）、有形固定資産が増加（前連結会計年度末比154,901千円増）したことによるものであります。

以上の結果、当連結会計年度末における総資産は、4,855,417千円となり、前連結会計年度末に比べ1,362,579千

円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は、1,332,681千円（前連結会計年度末比431,372千円増）となりました。これは主に、買掛金が増加（前連結会計年度末比195,203千円増）、未払金が増加（前連結会計年度末比172,733千円増）したことによるものであります。

また、固定負債は、369,178千円（前連結会計年度末比367,635千円増）となりました。これは主に、長期借入金が増加（前連結会計年度末比350,006千円増）したことによるものであります。

以上の結果、当連結会計年度末における負債は、1,701,859千円となり、前連結会計年度末に比べ799,008千円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、3,153,557千円（前連結会計年度末比563,571千円増）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上等に伴い利益剰余金が増加（前連結会計年度末比316,375千円増）、自己株式が減少（前連結会計年度末比183,072千円減）したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,987,268千円（前連結会計年度末比512,295千円増）となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動により獲得した資金は、618,820千円（前連結会計年度は473,656千円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益615,868千円の計上により資金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動により支出した資金は、540,548千円（前連結会計年度は118,992千円の支出）となりました。これは主に、敷金及び保証金の差入による支出285,251千円、有形固定資産の取得による支出197,410千円により資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動により獲得した資金は、410,206千円（前連結会計年度は259,936千円の支出）となりました。これは主に、長期借入れによる収入500,000千円により資金が増加した一方、長期借入金の返済による支出94,998千円により資金が減少したことによるものであります。

### (4) 今後の見通し

当社のビジネスの堅調な推移により現時点で過去最高の売上高が見込まれる状況ですが、データコントロール事業及びグローバルIoT・生成AIビジネスの事業拡大や事業投資に関する不確定な要素が多く、適正かつ合理的な業績予想の策定が困難であるため、業績予想を記載しておりません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,480,335	1,992,757
売掛金	1,012,868	1,248,616
その他	126,141	158,905
貸倒引当金	△6,820	△7,629
流動資産合計	2,612,524	3,392,649
固定資産		
有形固定資産		
建物	261,184	349,684
減価償却累計額	△112,266	△195,364
建物(純額)	148,917	154,319
工具、器具及び備品	256,783	446,175
減価償却累計額	△193,131	△233,023
工具、器具及び備品(純額)	63,652	213,152
有形固定資産合計	212,570	367,472
無形固定資産	36,624	42,658
投資その他の資産		
投資有価証券	139,206	211,773
敷金及び保証金	333,594	611,813
繰延税金資産	119,964	193,040
その他	54,944	36,550
貸倒引当金	△16,592	△540
投資その他の資産合計	631,118	1,052,637
固定資産合計	880,313	1,462,767
資産合計	3,492,837	4,855,417

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	543,381	738,584
1年内返済予定の長期借入金	45,000	99,996
未払金	101,391	274,124
未払法人税等	114,650	133,544
その他	96,885	86,431
流動負債合計	901,309	1,332,681
固定負債		
長期借入金	—	350,006
その他	1,542	19,172
固定負債合計	1,542	369,178
負債合計	902,851	1,701,859
純資産の部		
株主資本		
資本金	351,107	351,107
資本剰余金	310,580	310,580
利益剰余金	2,435,249	2,751,625
自己株式	△666,395	△483,322
株主資本合計	2,430,542	2,929,991
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,677	32,992
為替換算調整勘定	65,591	91,217
その他の包括利益累計額合計	87,268	124,210
新株予約権	72,174	99,355
純資産合計	2,589,986	3,153,557
負債純資産合計	3,492,837	4,855,417

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	3,240,539	3,472,875
売上原価	987,459	1,029,377
売上総利益	2,253,080	2,443,498
販売費及び一般管理費	1,627,706	1,886,873
営業利益	625,373	556,625
営業外収益		
受取利息	109	224
受取配当金	6,030	7,088
受取手数料	19,692	40,695
投資有価証券売却益	—	3,235
助成金収入	—	3,226
その他	374	6,462
営業外収益合計	26,207	60,932
営業外費用		
支払利息	132	1,688
自己株式取得費用	891	—
為替差損	4,781	—
その他	65	0
営業外費用合計	5,871	1,688
経常利益	645,710	615,868
税金等調整前当期純利益	645,710	615,868
法人税、住民税及び事業税	193,988	215,439
法人税等調整額	△7,904	△78,303
法人税等合計	186,083	137,135
当期純利益	459,626	478,732
親会社株主に帰属する当期純利益	459,626	478,732



## 連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	459,626	478,732
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,029	11,315
為替換算調整勘定	22,579	25,626
その他の包括利益合計	28,609	36,941
包括利益	488,235	515,674
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	488,235	515,674
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	351,107	310,580	2,070,343	△566,158	2,165,873
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			459,626		459,626
自己株式の取得				△200,457	△200,457
自己株式の処分		△94,719		100,219	5,500
自己株式処分差損の振替		94,719	△94,719		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	364,906	△100,237	264,668
当期末残高	351,107	310,580	2,435,249	△666,395	2,430,542

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	15,647	43,012	58,659	44,611	2,269,145
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益					459,626
自己株式の取得					△200,457
自己株式の処分					5,500
自己株式処分差損の振替					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,029	22,579	28,609	27,563	56,172
当期変動額合計	6,029	22,579	28,609	27,563	320,841
当期末残高	21,677	65,591	87,268	72,174	2,589,986

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	351,107	310,580	2,435,249	△666,395	2,430,542
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			478,732		478,732
自己株式の取得				△398	△398
自己株式の処分		△162,357		183,471	21,114
自己株式処分差損の振替		162,357	△162,357		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	316,375	183,072	499,448
当期末残高	351,107	310,580	2,751,625	△483,322	2,929,991

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	21,677	65,591	87,268	72,174	2,589,986
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益					478,732
自己株式の取得					△398
自己株式の処分					21,114
自己株式処分差損の振替					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	11,315	25,626	36,941	27,181	64,122
当期変動額合計	11,315	25,626	36,941	27,181	563,571
当期末残高	32,992	91,217	124,210	99,355	3,153,557

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	645,710	615,868
減価償却費	57,103	152,194
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	22,457	△15,243
受取利息及び受取配当金	△6,140	△7,312
助成金収入	—	△3,226
支払利息	132	1,688
売上債権の増減額 (△は増加)	△178,364	△235,748
仕入債務の増減額 (△は減少)	128,018	195,203
未払金の増減額 (△は減少)	△208	93,471
その他	6,468	8,598
小計	675,177	805,493
利息及び配当金の受取額	1,033	224
助成金の受取額	—	3,226
利息の支払額	△132	△1,968
法人税等の支払額	△202,421	△188,155
営業活動によるキャッシュ・フロー	473,656	618,820
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△5,801	△197,410
無形固定資産の取得による支出	△4,958	△14,103
敷金及び保証金の差入による支出	△104,954	△285,251
投資有価証券の取得による支出	—	△49,000
その他	△3,277	5,216
投資活動によるキャッシュ・フロー	△118,992	△540,548
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	500,000
長期借入金の返済による支出	△60,000	△94,998
自己株式の取得による支出	△201,348	△398
自己株式の処分による収入	5,500	9,751
その他	△4,087	△4,148
財務活動によるキャッシュ・フロー	△259,936	410,206
現金及び現金同等物に係る換算差額	21,732	23,817
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	116,460	512,295
現金及び現金同等物の期首残高	1,358,513	1,474,973
現金及び現金同等物の期末残高	1,474,973	1,987,268

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、データコントロール事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	381.20円	459.62円
1株当たり当期純利益金額	69.36円	72.11円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	68.73円	71.89円

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	459,626	478,732
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	459,626	478,732
普通株式の期中平均株式数(株)	6,627,050	6,639,379
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	60,072	20,078
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	第6回新株予約権 新株予約権の数 21個 (普通株式 2,100株) 上記、第6回新株予約権に ついては、2023年5月30日 をもって権利行使期間満了 により失効しております。	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。